

池田記念美術館
IKEEDA ART MUSEUM
イケビふれあい通信
9月号
H29年 No.85

昔から秋に芸術を親しむ風習があったようで、芸術祭や美術展覧会は俳句で秋の季語になっっています。芸術の秋を楽しみましょう。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆玉川勝之展の即興ライブ

9月は「玉川勝之展」を開催中です。初日の2日、作家の玉川さんによるアーティストトークがありました。23日には、パークカッシーニストの山下久樹さん、ダンサーの片桐美香さんのライブがあります。山下さんは玉川さんの友人で、これまでも展覧会でライブを開催しています。現代アートと音楽と即興表現のダンス、普段のイケビのコンサートとは一味違ったイベントになると思います。

また、2階常設展示の一部も入れ替えました。今回は、ブルガリアの画家、ストイロフと藤田嗣治が中心です。昨年は藤田嗣治生誕130年で、当館でも6月に「パリの出逢い―藤田嗣治とヴァシル・ストイロフ」と題した展覧会を開催しました。ストイロフがフ

負の振れ幅を大切に
玉川勝之展
9月2日(日)
10月3日(日)
現代アート×伝統工芸
金属造形作家・玉川勝之
開催イベント
アーティストトーク
9月2日(日) 16:00～
即興ライブ
9月23日(日) 14:00～

「玉川勝之展」は10月3日まで開催しております

ンス留学中に藤田と出逢い、交流を深めたことが1枚のスケッチから伺えます。この常設展は9月末まで、以後は11月半ばまでお休みですので、お早めにご来館ください。

(広田かおり)

◆八色の森公園満喫

当館は八色の森公園の中にある美術館です。公園では夏休みに、親子で参加できるイベントが盛り沢山でした。射的や金魚すくいができる「ミニ緑日」や、懐中電灯で照らしながら鳥や昆虫、池の中の生き物の様子を観察した「夜の森探検」がありました。そして、夏休み最後の「納涼そうめん流し」には私も参加して来ました。土手の上の東屋から延びた竹は、なんと30メートル。速いスピードで流れるそうめんは、アツという間に目の前を通り過ぎてしまいました。子どもたちは、そうめんだけでなく、跳ねながら転がるトマトを上手にすくっていました。10年以上続いたそうめん流しが、今年で終了すると聞き、とても残念に思います。

9月は「ぶどう祭り」「牛乳で〇〇作り」「八色の森健康ウォーキング」があります。公園にお越しの際は是非、美術館にも足を延ばしていただき、八色の森公園を満喫してみてくださいいかがでしょうか。(佐藤良子)

◆二年越しの約束

「Tさん、明日どうですか?」「明日なら空いているので大丈夫です。天気も良さそうですし」と言ってくれた。実現できる日が来た。

ロープウェーを降りて登山道へ入っていった。Tさんは自分より7歳は年上だが、スキで鍛えた足腰が強く、必死についていった。何度も息が切れ、立ち止まった。

やがて女人堂へ着く手前にロープが張ってある場所があったが、後ほど転落事故があった場所と知る。千本檜小屋で昼食をとっていると、管理人の男性がしきりと年配の男性客を心配していた。前日宿泊し、しこたま飲んだらしい。その余韻残る中、八ツ峰へ出かけたという。

八ツ峰最初の地蔵岳を登り、爽快な気分になる。Tさんは少し先まで行ってみるという。二人の女性が頂上にやってきて、地蔵岳引き返すという。「下山の体力も温存しておかないといけませんから」と。

千本檜小屋で待っていると、若者が降りてきた。6年間全国で登山をしながら働き、スパーカブで移動したという。長野へ移住し、山岳ガイドの道を目指すらしい。

酔いどれ登山家も無事が確認でき、Tさんとともに何事もなく下山した。「また八海山に登りましょうね」というと、「次は駒ヶ岳に登りたいな」と。(岡西英孝)

◆ついに!

今回どうしても書かずにはいられない出来事がありました。それは、なんと、娘のバスケットチームが大会で準優勝を果たしたのです!

大会前にシードを決める試合があったのですが、6試合中4試合勝たなければシードをもらえないという戦いでまぐれの4試合勝ちをし、シードで臨んだ大会。若干の期待を胸に1試合目、応援席まで伝わるほどの緊張でガチガチでしたがひとまず勝ち進み、2試合目、準々決勝。今年の郡市大会の優勝校との闘い。シード決めの試合では3点差で負けました。スタメンの顔つきが変わり、気迫が伝わってきました。どちらも点を許さない接戦

で応援席も熱が入りました。最後の数分、同点から1点、2点とこちらが点を入れた時には私は号泣していました。そして残り数秒で娘が2点のシュートを決めて4点差で試合終了。とうとう勝ったのです! みんながまるで優勝したかのように興奮し、喜びました。決勝戦は10点差で負けてしまいました。素晴らしい成績をおさめました。感動をありがとうございます! そして9月の新人戦に向けてファイト!(山口加奈子)

◆耳寄り情報

肌にあたる風がひんやりし、あつという間に秋到来です。今号では、今秋開催の展覧会について、耳寄り情報を二つお届けします。

まずは、「八色の森の美術展」開催にあたり、出品作家が日本酒のラベルを制作してくれました。銘柄は展覧会名にあやかり「八色八海」としました。期間中、瓶にラベルを貼って特別展示しますので、ご期待ください。友情出品を含め約20人の作品が並びます。

次に、同時開催する「八色の森の子ども絵画展」には、地元の浦佐・赤石・三用・後山小学校、総合支援学校小学校の子どもたちから200点以上の抽象絵画の作品が集まりました。全作品をプロの作家と一緒に展示。館内は賑やかな色彩であふれかえります。こちらも楽しみにお待ちください。(高橋良一)



玉川勝之「垂涎」1995年

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

■玉川勝之展—負の振れ幅を大切に—

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：9月2日(土)～10月3日(火)

金属造形作家・玉川勝之氏の個展。玉川氏は新潟県燕市の鍍起銅器「玉川堂」で伝統工芸を受け継ぐ工芸家として活躍しながら、その技術を生かしてオリジナルなアートを制作しています。ユーモアとエロスを交えた作品には生命のエネルギーを感じるでしょう。金属造形の魅力を味わってください。

■関連コンサート 即興ライブ「パーカッションと現代舞踏のステージ」 ※入館料が必要です

9月23日(土・祝) 14:00～ 出演：山下久樹(打楽器) + 片桐美香(即興表現)

■山下久樹さんは胎内市出身。キューバの国立民族舞踏団で伝統的なリズムを学び、世界各地の演奏ツアーで好評を博しました。2010年にはモントルー・ジャズフェスティバルに出演。

■片桐美香さんは阿賀野市でヨガスタジオを主宰しながら「感情」「成長」「空間」をテーマに即興表現に挑戦しています。



■八色の森の美術展+八色の森の子ども絵画展 2017—未来に繋ぐ絵画考—

◎1階企画展示室・展示ロビー・多目的ホール、2階展示室Ⅰ・Ⅱ・展示ロビー

◎期間：10月8日(日)～11月21日(火) ※10月8日は「八色の森市民まつり」協賛で入館無料です！

全国から28人の現代アート作家が参加する注目の展覧会。様々なメディアが発達し、表現活動が多様化した現代、改めて絵画で表現する意味と可能性を考えたいと思います。同時に、地元の子どもたち出品の抽象絵画展を併催し、作家と子どもたちの作品を一緒に展示することで、両者の交流をはかり、地域の美術活動の振興にも寄与します。

- 10月8日(日) 13時～ 作家 vs 公募展出品の子どもたち① ワイワイ楽しい！ 作品相互批評会
- 10月8日(日) 15時～ 基調講演会 子どもにもわかる美学講座「芸術の起源神話」 講演：谷川 渥(美学者・美術評論家)
- 10月9日(月・祝) 13時～ 作品解説会 解説：出品作家
- 10月9日(月・祝) 15時～ 特別講演会 「美術館って何をするとところ？」 講演：塩田純一(新潟市美術館・館長)
- 11月3日(金・祝) 13時～ 作品解説会 解説：出品作家
- 11月3日(金・祝) 15時～ 文化講座 「ニューギニア高地部族のボディードコレーション」 講演：吉田 恭(出品作家)
- 11月4日(土) 12時30分～ 作家 vs 公募展出品の子どもたち② 一緒に巨大な抽象絵画に挑戦しよう！
(大公開！ライブペインティング) 出演：結城ななせ(出品作家) + 参加の子どもたち
- 11月4日(土) 15時～ トークイベント 「絵画・子ども・創造性」
出演：大嶋 彰(出品作家)、結城ななせ(出品作家)、地元学校関係者、ほか
※10月9日、11月3日、11月4日の展覧会イベントは入館料が必要です。

■常設展示&収蔵品展示

常設展示：小泉八雲文学資料室、スポーツ文化資料室

収蔵品展示：2階展示室Ⅱ(會津八一、良寛、ラゲザ玉、ヴァシル・ストイロフ、藤田嗣治) ※9月30日まで

2階展示ロビー：敦煌壁画模写絵 ※9月30日まで

1階多目的ホール：ベースボールカード、相撲カードを展示中 ※10月3日まで

■この秋収穫の新米、南魚沼産コシヒカリの極上米(塩沢産)をお届けします。

池田記念美術館にて予約受付中！ 詳細は美術館までお問い合わせください。

スポーツ・文学・アートを愛する人たちの体と心、そして技術向上を食事の面からサポートします。



◎他のイベント情報

■ヴォーカルアンサンブル「サルーテ」コンサート ※参加費無料です

9月17日(日) 14:30～ 東京シティフィルハーモニック管弦楽団専属ソプラノ歌手・山中祥子さんと7人の仲間たちがイケビを舞台に日本の歌を中心に歌います。

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」 ※参加費無料です

9月24日(日) 14:00～ フォークソング

年間パスポートがお得です！

料金3,000円で発行日から1年間有効。初回申込特典①入館招待券3枚、②イケビカフェで利用できるコーヒチケット2枚をプレゼント。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】<http://www.ikedart.jp>

【9月の休館日】
※1日(金)は展示替えのため休館
※水曜日(6日、13日、20日、27日)
※10月3日(火)は最終日のため15時閉館